

活動報告書

団体名	卓球部
-----	-----

項目	内 容
1.活動内容	活動名 : 第15回関東学生卓球連盟欧州遠征「サフィールオープン」 活動場所: スウェーデン オレボロ 活動日時: 平成 25年 2月 18日(月) ~ 2月 27日(水)
2.目標	class1部門で優勝すること
3.結果報告	class1部門 第3位 準々決勝でヨーロッパ選手に競って勝ったが、準決勝では、日本人同士で当たり、負けてしまい第3位という結果になりました。
4.目標と結果のギャップ	目標は、優勝でしたが結果は第3位という形で終わってしまいました。日本人選手とヨーロッパ選手のプレイスタイルは全然違うということを感じました。
5.次回の取り組み	優勝を目指していましたが、勝ちを意識しすぎて優勝を逃してしまったので精神面を鍛えていきたいです。
6.次回活動の目標	今回の大会の経験を活かして、近日行われる東京選手権大会では、上位を目指して頑張ります。
今回の取り組みについての評価	
4・3・2・1	

※評価について 4:よくできた、3:まあまあできた、2:あまりできなかった、1:まったくできなかった

活動報告書

団体名	卓球部
-----	-----

項目	内 容
1.活動内容	<p>活動名 : 第15回関東学生卓球連盟欧州遠征「サフィールオープン」</p> <p>活動場所: スウェーデン オレボロ</p> <p>活動日時: 平成 25年 2月 18日(月) ~ 2月 27日(水)</p>
2.目標	elite部門でベスト4以上に入ること
3.結果報告	<p>elite部門 ベスト16</p> <p>1番レベルが高い部門で、上位進出を狙っていましたが、ベスト8決定戦で帰化した中国人選手に負けてベスト16という結果で終わりました。</p>
4.目標と結果のギャップ	目標はベスト4以上を狙っていましたが、結果はベスト16という形で終わってしまい、目標にはほど遠い結果になってしまいました。
5.次回の取り組み	中国人選手はミスが少なく自分は凡ミスが目立っていたので、凡ミスを減らすことが、これからの練習で取り組んでいくことです。
6.次回活動の目標	今回の大会の結果を活かして春リーグ戦では、全勝して1部昇格することが目標です。
今回の取り組みについての評価	
4・3・2・1	

※評価について 4:よくできた、3:まあまあできた、2:あまりできなかった、1:まったくできなかった